

私たちを はぐくみ 育ててくれる 母なる大地 夜久野町

夜久野自治会だより

第66号

令和5年
11月号



おもな内容

防災特集	2～4
輝く夜久野の子どもたち	5
まちかどフォト	6・7
ようこそ夜久野へ	8
まごころ銀行（ふるさと基金）	8

【4年ぶりの賑わい】

10月上旬。夜久野の各地で祭り囃子が響きました。

コロナ禍で見合わせていた秋祭りの再開に各地が湧きました。

写真は「額田まつり」引き揃えの風景。

額田全地区の屋台・神輿が一堂に会する競演のひとつとき。

力を合わせて命を守る

防災特集

訓練は 大切!

近年の異常気象で、思いがけない豪雨に驚かされることが増えてきました。また、火災においても初期消火で被害を最小限に食い止めることができます。

いざというときに慌てず、力を合わせて行動できるようにと、各自治会の防災訓練も実情に応じて、工夫して行われているようです。

この特集では、今年行われた自治会防災訓練の様子を紹介します。

9月3日(日) 高内自主防災訓練として、避難訓練を実施しました。当日は警戒レベル4(避難指示)のサイレン吹鳴で、高内マイマップによる各組毎に集合し、中地区公民館(広

高内自治会



域避難所) 前の駐車場に避難しました。

近年いつ発生するかわからない災害、隣近所で声を掛け合い、自分自身の安全確保のため、総勢58名(消防団員7名含む)が参加され危機意識の高さを感じました。

訓練終了後、自治会三役と消防団で、自治会内に設置の消火栓BOX内の設備点検を実施し、一部の箇所で筒先やホースのパッキン等の劣化が発見されました。今後、水漏れ等がないよう整備して行きます。



下町自治会

6月4日(日) 下町自治会の防災訓練を実施しました。自治会長の放送を合図に、各組毎に事前に決めている集合場所に集合し、各自一つ以上の「防災グッズ」を持って、ふれあいプラザの駐車場まで徒歩で移動しました。



現地では市の防災担当者から「自主防災組織」について説明を受け、消防団より夜久野町の現在の消防団組織について説明を受けました。参加者は47名でした。

コンピューター会計
衣川憲治税理士事務所
税理士 衣川憲治

《電子申告・e-Tax》

福知山市昭和新町206-2 I&Iビル2F
TEL 25-3711 FAX 25-3708
(自宅 夜久野町額田1030-3)

こんな訓練を
しました！

自治会での訓練一覧

＊今年度防災訓練を実施された自治会の、実施内容を紹介します。

- ・避難訓練
- ・防災マップ確認
- ・防災設備点検
- ・地域内の独り暮らし高齢者を対象に、「避難の方法」「消火器点検」「暑さ対策」などを
実地確認。
- ・各組で集合し、広域避難所（ふれあいプラザ）まで避難。
- ・消火栓の点検
- ・消火栓の取り扱い、ホースの取り扱い（実習）
- ・防災マップによる消火栓の位置確認
- ・消火器取り扱い訓練
- ・消火栓使用による放水訓練
- ・防災倉庫点検
- ・AED 取り扱い訓練
- ・「福知山市防災アプリ」の取得・使用方法
- ・防災座談会

平野自治会

9月3日（日）、避難訓練を行い平野公民館に集合しました。

全21名の参加者は、その後、AEDの取り扱い講習会を行いました。実習をしてみると、胸部圧迫を1人でするのは大変で、複数の人で協力しあうことが大切だと分かりました。



奥自治会



6月4日（日）実施。始めに防災マップを使って、自治会内の消火栓の場所をみんな確認。そのあと、自治会内で最も奥にある消火栓まで移動し、放水の訓練をしました。

商工会では、経営に関するさまざまな悩みや相談にお答えしております。金融、税務・経理、経営、労務、取引、創業等お気軽にご相談下さい。

経営のみちかな相談窓口 福知山市商工会 夜久野支所（TEL 37-0001）

被災の経験を活かした 細やかな避難計画

柿本自治会

柿本では、平成30年7月豪雨での被災経験から災害避難への意識が高まり、翌年3月に市危機管理室の指導を受けながら自治会の防災マップを完成されました。そして、自治会全員参加での避難訓練を実施されています。

今年度は、住民の高齢化の状況を考え、「避難要支援家庭」を想定して、その家族を支援して一緒に避難してもらう家庭（2家庭）を指定して、実施されました。

【訓練の手順】

9:00 自治会からの放送

「ただいまから避難訓練を実施します。準備が完了した家庭より家族揃って避難を開始してください。」

9:10 ごろ 避難開始

9:25 ごろ 全員避難完了（組長による人員確認＆報告）

9:30 ごろ 自治会長より（今回の訓練の振り返り）

シナリオどおり、
所要時間11分で
避難完了！

* 柿本自治会の緊急避難所は、独り暮らし高齢者Aさん宅です。

Aさん宅は、ハザードマップによると柿本の中でも安全度の高い場所で、Aさん宅が避難所になることで、独り暮らしのAさんにとっても近所の人と一緒に心強く過ごせるということです。市の危機管理室の助言も得ながら決められました。



② 支援家族（2家族）が揃ったので、3家族揃って避難開始です。



① 要支援家族が支援家族（2家族）の到着を待っています。



④ 避難が完了し、全員が揃ったところで、危機管理室高橋様よりお話を伺いました。



③ 安全を確認しながら3家族が避難所（Aさん宅）に向かいます。

野菜の育種 野菜苗
有限会社 夜久野育種農場

〒629-1323 京都府福知山市夜久野町板生29
TEL&FAX(0773)38-1235 E-mail:globot@mx.nkansai.ne.jp

山田通信建設株式会社

福知山市夜久野町板生357番地
TEL 0773-38-0322 代表取締役 山田 卓夫

輝く夜久野の子どもたち

夜久野学園

体育祭を地域とともに
支援ありがとうございました。

9月30日(土)の午前、多くの地域の皆様や保護者の皆様をお招きして、夜久野学園第11回体育祭を開催いたしました。

全校児童生徒を赤色と青色の2チームに分けてエール交換、異学年と協力して取り組んだ競技、小学生による集団演技や中学生によるソーラン節の演技など練習の成果を大いに発揮して、保護者、地域の皆様に応援していただきました。

中でも、中学生による「夜久野ソーラン」

では、今年度も地元の大変な法被をお借りし、地域の皆さんの思いやふるさとを愛する気持ちを胸に、精一杯演技しました。

参観いただいた方から、「ダンスが感動した」との声をいただきました。

また、「保護者も子どもたちと一緒に体育祭を盛り上げたい」というPTA役員の声をいただき、久しぶりにPTA参加種目として、4、5、6年児童と保護者による綱引きを行いました。

これからも地域や保護者の皆さんと共に、子どもたちの健やかな成長を願って、教育活動を推進していききたいと思っています。

なお、午後からは、学園グラウンドで「3館ふれあい公民館まつり」が開催されました。地域の方と学園の子どもたちのふれあいがあり、大いに賑わいました。



額田児童館

2023年暑かった夏の「冒険クラブトムソーヤ」の活動から

七月、今年度の冒険クラブトムソーヤ第一回目の活動「認知症サポート研修+防災クッキング」を行いました。冒険クラブトムソーヤは、大きな目的を「豊かな自然の中で五感を磨き、お互いを大切にする心と、生きる力を持った逞しい子どもを育てる」とし、毎回参加者を募集する形で、年間四回の活動を行っています。

認知症サポート研修では、オレンジサポーターさんによる紙芝居を見たり、クイズに答えながら、認知症の方への関わり方を学び、「やさしく声をかけま賞」の賞状と口バ隊長のあみぐるみをいただきました。

その後の防災クッキングでは、袋でご飯を炊き、菜園体験で収穫したじゃがいもを袋で調理してポテトサラダを作るなど、実践的な学習の機会になりました。

また、八月の第二回目の活動では、居母山クラブ主催「どろんどろんボール大会」に初参加。田んぼに素足で入るところから初めてつくして、どろんどろんボールはもちろん、川あそびや大きな五右衛門風呂に入った、流しそうめんやジビエカレーと一緒に食べるところまで、普段なかなかできない体験ができました。



今後冒険クラブトムソーヤの活動だけでなく、いろいろな活動を「子どもドoまんなかじどうかん」で行っていきます。あたたかいご支援をよろしく願っています。



医療法人 育成会

なかじ医院上夜久野診療所

理事長 中路 正 明

診療日 月・火・水・木・金・土(日・祝日 休診)

夜久野町直見6267-1

電話 (0773)38-1017番 FAX (0773)38-1369番

まちかどフォト

秋の行事を 満喫!

祭りを始め、秋のイベントが各地で賑やかに開催されました。

数年ぶりの催しや、新しい工夫で生まれた催しなど、それぞれに特別なひとときをすごされたことと思います。

そんな各地の秋の行事を紹介します。

高内勝手神社 例大祭

10月9日(月)、高内勝手神社の例大祭は、前日からの雨が残り祭礼のみとなりました。

予定していた「子ども太鼓台の巡行」は、安全面を考えて中止しました。子どもたちは4年ぶりの巡行を楽しみにしていましたが、雨には勝てず残念ながらあきらめました。

それでも、来年こそは巡行できることを願い、太鼓台をバックに記念写真を撮り、親睦を深めました。



3館合同ふれあい公民館まつり

9月30日(土)、夜久野学園グラウンドを会場に開催。



子どもから高齢者までみんなが楽しめる催しを、上夜久野・中夜久野・下夜久野の3つの地区公民館が合同で企画されました。

各地区の体育委員さんのアイデアでユニークなコーナーが9カ所用意され、参加された方々は、大いに楽しみ交流を深めておられました。



上田自動車サービス工場

(各種自動車販売・車検) 代表者 上田 一也
福知山市夜久野町平野328-1 TEL 38-0033

墓石・墓苑
のご用命は

高内石工組合

〒629-1313 京都府福知山市夜久野町高内142
TEL (0773)37-0116

天満神社秋の大祭

前夜祭から本祭まで、コロナ以前の形で行われました。

10月8日(日)の本祭は、「歌謡ショー」「子ども相撲」「相撲甚句」「横綱の土俵入り」「弓取り」「子ども太鼓」「大人太鼓」「奉納餅つき」が次々と執り行われました。



懐かしい人との再会もあり、笑顔があふれるひとときを過ごしました。

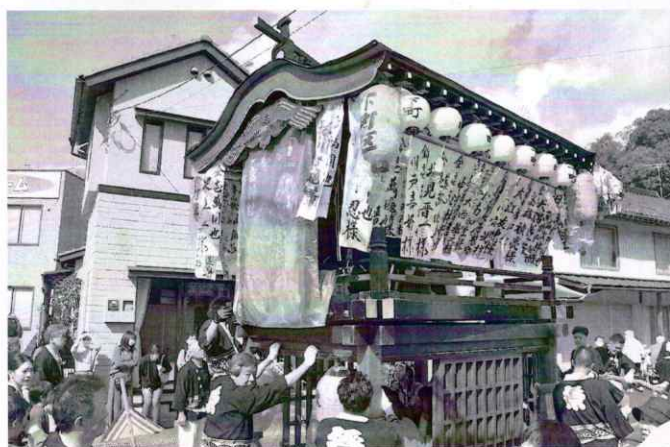
額田祭り

10月14日(土) 宵宮、15日(日) 本宮の日程で、こちらも4年ぶりに山車・神輿が勢揃いしました。

14日は午前から野菜でのつくりもん「下ダシ」を見物される人で賑わい、山車の巡行が始まると一層活況を呈し、お囃子と威勢の



良いかけ声が夜遅くまで響きました。



本宮は、好天に恵まれ秋空の下、巡行と引き揃えが行われ、大いに盛り上がりました。

午後から夜にかけてはご神木の巡行が行われ、太鼓の音と「オイサー」のかけ声が、額田の隅々まで駆け巡りました。



なんでもそろてる スポンジや
山本産業株式会社

☎629-1322 京都府福知山市夜久野町平野2127
TEL(0773)38-1101(代) FAX(0773)38-1104(代)

〈糖尿病専門医〉〈老年病専門医〉

医療法人 高尾医院

院長 高尾嘉興 TEL 37-0020

ようこそ夜久野へ～移住者さんに聞いてみました～

【移住のきっかけ】

スローライフを目指して…山中に移住して、もうすぐ二年、リビングから見る田畑と里山の建物の無い緑の自然・空気・星空が綺麗な夜の静寂も田植え時のカエルの大合唱が唯一の騒音も田舎らしくて気に入ってます！

【移住後の生活】

菜園を頑張っていますが、想定以上の重労働です。身体を壊さないように、まさにスロークワークです。

こちらのカラスは手強い。「スイカをくり抜いて綺麗に食された」重しカゴの設置が遅れた事も原因。来年も諦めず、対策を講じ、友人・知人の応援を得て「美味しい野菜作りを頑張りたい！」

【移住一ヶ月後の出来事】

雪が多くビツクリ！少し高台に家、車が上がらない。近所の方に助けていただきやっと車庫まで。雪かきも重労働を体験した。

【日頃の気付き】

国道9号線小倉交差点・JR上夜久野駅踏切府道の早期改修を願ってます。

《移住者プロフィール》

足立 秀美（七十四歳）

福知山市から

山中自治会へ

好きなゴルフ・麻雀を楽しみ、菜園の収穫に期待して、ゆっくりスローライフを楽しみたいものです。



家から眺める景色が良い

ふるさと基金

まごころ銀行

篤志ありがとうございます。

★令和五年八月

亡母供養 野崎 良子様（栗尾）

亡夫供養 月見 正代様（雷町）

★令和五年九月

亡母供養 岡場 芳紀様（西谷）

★令和五年十月

亡母供養 足立 一様（下町）



夜久野町の人口は 令和5年9月末日現在

★人口 2,915人（-98人）
（男）1,406人（-48人）
（女）1,509人（-50人）
★世帯数 1,445戸（-14）
（ ）内は昨年同期

（市人口統計表による）

編集後記

今年の夏は全国的に猛暑に見舞われ外出するのが、大変な日々が続きました。

九月に入り日中は、まだまだ暑い日が続きますが朝晩は過ごしやすくなってきました。各自治会に置かれましては防災月間関連の行事が行われた事と思います。備えあれば患いなしということわざが有りますがもしもの事を想定して準備しておけばいざという時に立ちます。これから各地区で行われる秋祭り等以前の賑わいが戻ってくるのを期待しております。

編集委員一同